

今夏は、九州や東北地方を始め全国のあちこちで記録的な集中豪雨が発生し、土砂災害や浸水被害等により尊い人命が失われたり、家屋や農作物などが甚大な被害を被ったりしました。夏休み中の子どもたちの様子はいかがだったのでしょうか？学校ではできない体験をして、「楽力」（何事も楽しめる能力）を身に付け、たくましく成長していることでしょう。

さて、楽しい行事が満載の2学期が始まりました。最初の2週間が特に肝心なときです。一日も早く学校の生活のリズムに戻し、充実した2学期にしていきたいと思っています。夏休み中に行っていたエアコンの設置工事が終了し、2学期のスタートに合わせて使用が可能となりました。一部の特別教室を除いた各教室に設置され、快適な教室で、学習ができることになりました。子どもたちからは、早速「気持ちいい」「快適、快適」といった、喜びの言葉が聞かれました。これから、学習への集中力が高まるとともに、学習意欲もどんどん増していくことを期待したいと思います。

夏休み期間中には、プール監視当番、草取り奉仕作業、PTA教養部主催の「スナックスクール」等、暑い中いろいろとご協力をいただき、ありがとうございました。おかげさまで、子どもたちは夏休みを安全に楽しく過ごすとともに、整備された学習環境のもとで、2学期のスタートを切ることができました。2学期も、引き続き保護者の皆様の温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

2学期は「ホップ **ステップ** ジャンプ」～目標に向かって急がず 休まず あきらめず！～  
(1学期) (2学期) (3学期)

## 夏季休業中に開催された学習とPTA行事の様子



（いきいきチャレンジ学習・夏チャレンジ学習に熱心に取り組んだ子どもたち）



（カルビーのスナック作りに挑戦）  
（PTA教養部主催）

## 2学期始業式



（厳肅な態度で始業式に臨む全校児童）



（エアコンの効いた教室で授業開始）

夏休み中に行われた水泳記録会の入賞者を紹介します。

### 〔笠岡市内学童水泳記録会8位まで〕

#### ＜男子の部＞

25 m自由形	富田そ2位	伊藤 3位	富田い5位
25 m平泳ぎ	高木 2位	木山 4位	
50 m自由形	富田そ1位	富田い2位	伊藤 4位
50 m平泳ぎ	高木 2位	木山 3位	
100m 自由形	富田そ1位	富田い 2位	伊藤 3位
	中谷 7位		
100m 平泳ぎ	木山 3位	高木 4位	

#### ＜女子の部＞

25 m自由形	笠原1位	浅野 2位
25 m平泳ぎ	河田 1位	
50 m自由形	笠原 3位	浅野 4位
50 m平泳ぎ	河田 2位	沖田 6位
100m 自由形	笠原 3位	浅野 5位
100m 平泳ぎ	河田 2位	

### 入賞おめでとう！

### 〔西部地区学童水泳記録会8位まで〕

#### ＜男子の部＞

50 m自由形	富田そ8位	
50 m平泳ぎ	高木 5位	木山 8位
100m 自由形	富田そ5位	富田い7位

#### ＜女子の部＞

50 m自由形	笠原 7位	
50 m平泳ぎ	河田 6位	
100m 自由形	笠原 4位	浅野 7位
100m 平泳ぎ	河田 5位	



### 〔備中地区学童水泳記録会6位まで〕

＜男子の部＞	〔4年生以下の部〕 50 mバタフライ 富田そ 5位	100 mバタフライ 富田そ 1位	＜女子の部＞	100 m自由形 笠原 6位	＜4年生以下の部＞ 100 m自由形 中谷 6位
--------	----------------------------	-------------------	--------	----------------	--------------------------

## 2学期の主な行事

9月19日(火)・20日(水) 海の学習<5年>	9月29日(金) バス旅行<1～4年, 5年は9月26日(火)>	
10月4日(水)・5日(木) 修学旅行	10月19日(木) 陸上記録会	
11月1日(水) 参観日	11月11日(土) 全校登校日・音楽発表会<5年>	11月18日(土) 学芸会
12月20日(水) 21日(木) 個人懇談	12月26日(火) 2学期終業式	

## 回顧録 ②「教育実習」

大学4年生のとき、教育実習で最後の研究授業に臨んだときのことだ。気合いを入れて行った4年生の国語の授業は、内容はともかく順調に進み、5分早く終わった。ところが、授業が終わると、二人の女の子が私の所にやって来て、「私たちは先生の最後の授業を楽しみにしていた。どうして、時間いっぱい授業をしてくれなかったのか。とてもショックだった。」と、詰め寄られた。私は面食らった。授業を早く終わることはむしろ喜ばれるだろうと思っていたからだ。しかし、よくよく考えてみると最後の授業でしかも学習意欲が旺盛な子どもたちであったことを忘れていたのである。私の拙い授業を期待してくれていたとは思っていなかったのだから、うれしさもあったが、子どもたちの期待を裏切ったことへの申し訳ない気持ちと、4年生の子どもの実態をしっかりと捉えることができていなかった自分を反省した。二人の女の子から、教師とは1時間1時間の授業を大切に指導していかなければならないという基本的な心構えを教えてもらい、私の教師人生が始まった。